



木曾岬小学校だより



コミ・サポ(コミュニティ・サポート&地域とのつながり)特集Ⅲ(第3学期)

2025年2月28日

第19回 木曾岬町子ども議会 開催

2月6日(木)、今年度も6年生が子ども議会を体験しました(19回目となります)。今年度は、「野良猫対策」や「熱中症対策」等の質問に加えて、「外



国につながる大人のための日本語教室の開設」「トマト祭りのイベントの企画」についての一般質問を行いました。(概要や質問内容:ホームページ【木曾岬小学校】または広報きそさき3月等をご覧ください)

実際に町長さん

をはじめ役場の方々が真剣に対応していただく雰囲気は緊張感があります。“木曾岬小学校ならでは”の学習です。こうした貴重な体験を通じて、素敵な大人に成長してほしいと願っています。



文化資料館を訪ねて…

2月3日(月)午後、3年生が町立文化資料館を訪ねました。「どてかぼちゃ」の栽培を支えていただいた、伊藤さんと、牧田さんの出迎えを受けて、館内に入り、木曾岬町での昔の人の暮らしについて、資料となる道具を見ながら説明を受けました。伊藤さんも高齢ということで、こうした昔の様子を話してくれる後継者がいないかなと悩んでいました。学んだ子どもたちが将来、引き継いでほしいと願います。



出前授業 木曾岬町を守る大切な工事 護岸工事!

2月4日(火)、4年生が木曾岬町の堤防護岸工事を行っている会社(水谷建設・霞興業)の方々から、護岸工事の様子や「なぜこうした工事を行っているのか」についてお話をいただきました。今回、実際に堤防で行われている護岸工事の現場に行かせていただきました。

この日は、大変寒い日となり、現場では小雪が舞い散る時間帯もありました。こうした中で護岸工事を進める大変さも学ぶことができました。現場では、液状化を防ぐために打ち込んでいる矢板に思い思いの絵を描かせていただきました。この矢板は、いつかこの堤防の液状化を防ぐために打ち込まれることになります。

現場学習を終えた後は、学校のふれあいホールへ戻り、液状化に関する実験が見学。この矢板を埋める工事の大切さを学習しました。



「お話し会」開催していただきました!

2月4日(火)地域の読み聞かせボランティアの方々に来校いただき、絵本を読んでもらったり、紙芝居をしていただいたりしました。

1時限目: 4年生 2時限目: 3年生
3時限目: 2年生 4時限目: 1年生

それぞれの学年、授業の中で5冊ほどを読んでもらいました。

子どもたちは、この機会を楽しみにしていますので、今後も続けていただければ…と思います。



裏面に続く

堤防の耐震補強工事を行っている会社からトイレットペーパーを寄贈していただきました。

1月22日(水)、木曾岬町内の堤防耐震補強工事を進めている会社(霞興業)から、トイレットペーパーを4箱(1箱:ロールで100個)の寄贈をしていただきました。物価高の中、とても助かりました。大切に使いしていきたいと思っております。ありがとうございました。



2年生:校外学習で、地域のお店へ行きました。

2月27日(木)、生活科の学習の一環で、町内を巡回する自主運行バスに乗って、地域のお店へ校外学習に出かけました。

1時限目の授業を終えて、小学校近くのバス停に向かい、小学校前のバス停から一人ずつがチケットを持ってバスに乗車しました。



学級のなかまと一緒にバスに乗るのは初めての子が多いようでした。ワクワクを押さえきれず、興奮している子もありました。

子どもたちはあらかじめ購入する品物を家庭で相談してきていましたが、その商品がお店のどこに置かれているのかを探し当てるのに苦労していたり、初めて自分でレジを操作する方法がわからなかったりといった様子が見られましたが、店員さんに尋ねるなど、自力で問題解決をしようとする姿が見られました。中には、店員さんに品物の陳列されている棚まで案内をしてもらっている子もいました。

町役場バスの担当の方や自主運行バスの運転手さん、TACHIYAの方々のご理解・ご協力により、貴重な校外学習の機会となりました。

教室での学習を踏まえて、地域へ出向き校外学習するという教育活動ができることは、地域の方々のご理解・ご協力なしでは実現しません。本当にありがたいことです。感謝を申し上げます。



新1年生を迎える会を行いました。

2月27日(木)2・3時限目の時間を使って、次年度に新しく1年生となる子たちを迎える会を行いました。

4月から新1年生となる子たちの中には、兄弟姉妹が小学校に通っていることで、何度か小学校へ来たことがあるという子もあれば、初めて、小学校へ来たという子もあります。



今年度は、昨年度までの交流会という内容から、小学校の教育活動の体験という内容へと変更を行いました。

そこで、今回は、段ボールで作ったランドセルを持って小学校を訪れました。小学校では、具体的なメッセージを持ってほしいこと、小学校の授業(45分または40分)を体験することで小学校生活のリズムを知る機会としてほしいと考えて、企画しました。

まずは、ふれあいホールに集合し、小学1年生の担任のリードで、迎える会をスタートしました。在校の1年生と新1年生が半数ずつに分かれて、授業(国語・音楽)を受けました。国語では、授業の始まりの挨拶、返事の仕方、音読の練習、名前を書く練習などを行いました。音楽では、在校の1年生が「校歌」や「はる なつ あき ふゆ」を歌い、「じゃんけんぽん」「セブンスステップス」をみんなで一緒に行いました。



第18回美し国三重市町対抗駅伝2025

雨天でしたが、6年生1名、5年生2名が参加しました。

糖 葵衣さん 小久保岳歩さん 諸戸美宙さん

※糖さんは、陸上競技場での友好レース(1500m)に参加し男子3位入賞。それぞれ、木曾岬町を代表して、自分の持てる力を発揮して頑張りました。お疲れさまでした。

